

Vol.10

## 武豊とわたし

～まちのこえを聞いてみよう～



### 地元農業に新風を送れば！

**なぜ農業委員になられましたか。** —————  
先輩から話を聞き、資料を読んだら、大学時代に学んだ耕作放棄地問題が、武豊町にもあることに気が付きました。地元の問題解決にお役に立てればとの思いで、決意しました。

**耕作放棄地問題の根本は何だと思えますか。** —  
後継者不足で、だんだんと経営できなくなっていったものだと思います。

**家業の畜産の仕事はどうか。** —————  
祖父が創業し、父、私で3代目です。子牛を購入し、約15カ月愛情込めて飼育します。体重500kg以上（25カ月牛）になったら出荷します。「知多牛」ブランドでの出荷です。

**現在の畜産業の抱える問題は。** —————  
餌の価格がとにかく高い事です。円安、ウクライナ問題などの影響で値上がりが続いています。そして、病気、特に口蹄疫感染症対策には気を付けなければいけません。相手が生き物だけに常に観察することが大事です。餌の

食いがどうか、ちゃんと自力で立てているかなど、父から事細かく指導を受けています。

**畜産の仕事でよかったなと思うときは。** —  
肉の品評会でいい成績を取れた時は、ホッとします。品評会では、肉にランクをつけてセリをします。見分けは、肉にどれだけサシがあるかが判断材料となります。好成績の時は、報われた気がします。

### —— 石川 貴大さん

Ishikawa Takahiro

武豊町生まれ。30歳

緑丘小学校、武豊中学校、半田東高校、石川県の大学で畜産を学び、家業を継承。

